

ぎふ感染症かわら版

平成 29 年 3 月 24 日 岐阜県感染症情報センター（岐阜県保健環境研究所）



新入学・新入園の際には、感染症の予防にも努めましょう！

4 月から、保育所・幼稚園・学校などで新しい生活が始まります。
集団生活の場では、感染症にかかる機会も多くなりますので、みんなで予防に努めましょう。



いま気をつけたい感染症

感染性胃腸炎

ノロウイルスは
春になっても注意が必要です。
5 歳未満のお子さんに多い
ロタウイルスによる胃腸炎は
3~4 月が流行のピークです。

インフルエンザ

県内の患者数はだいぶ減っていますが、
毎年 5 月頃までは学級閉鎖の報告があります。

おたふくかぜ

県内で昨年から流行しています。
幅広い年齢でかかりますが、4~6 歳に多いです。
任意接種のワクチンで予防することができます。

感染症予防のポイント

● 手洗い

感染症予防の基本です。
トイレの後、食事前、外から帰ったときなどは
石けんと流水による手洗いを習慣づけましょう。



● 咳エチケット

咳がでるときは、周りの人に病気をうつさないよう、マスクを着けましょう。
マスクを着けていないときに咳やくしゃみをするときは、
ティッシュで鼻と口をおおい、周りにしぶきを飛ばさないよう心がけましょう。

● 予防接種

適切な時期にワクチンを接種することで予防できる感染症があります。
特に定期の予防接種は、定められた年齢で忘れずに接種しましょう。
(詳しくは、平成 29 年 2 月 24 日発行の「ぎふ感染症かわら版」をご覧ください。)



● 早めの受診と休養

発熱や下痢、咳など、体調に変化があるときは
早めに医療機関を受診し、無理をして登園・登校しないことも大切です。
本人のためだけでなく、周りへの感染にも配慮しましょう。
※学校保健安全法により出席停止の期間が定められている感染症もあります。

● 日ごろの体調管理

バランスのとれた食事や十分な睡眠を心がけましょう。



保育所や幼稚園、高齢者施設など、希望される施設に対して「ぎふ感染症かわら版」のメール配信もおこなっています。
くわしくは岐阜県感染症情報センターホームページをご覧ください。

